

家庭用品品質表示法による表示

【ガラスサーバー】

品名	耐熱ガラス製器具
使用区分	電子レンジ用
耐熱温度差	120℃

取扱い上の注意

- 調理の時は外側の水滴をぬぐい、途中で差し水をする時は冷水をさけ、またガラスの部分が熱くなっている時はぬれた布でふれたり、ぬれた所に置かないで下さい。
- 空だきをしないで下さい。
- 洗う時は、研磨材入りたわし、金属たわしやクレンザーなどを使用しないで下さい。
- 使用区分以外には使用しないで下さい。

【ドリッパー・計量スプーン】

原料樹脂	ポリプロピレン
耐熱温度	120℃

HARIO株式会社

〒103-0006東京都中央区日本橋富沢町9-3

80491701
VCSD 説明書 2107

HARIO

V60 Coffee Server Set
V60コーヒーサーバーセット

おいしいカタチは
「円すい形」

"Cone Filter" It's a tasty shape.



電子レンジ用



直火不可



注意

●オープン・直火は
使用できません

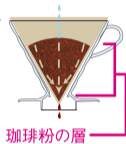
取扱説明書

お買いあげ誠にありがとうございます。正しくご使用していただくため、この取扱説明書を必ずお読みください。また、お読みになりましたら、大切に保管してください。

ハリオ式 V60透過ドリッパーの特長

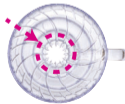
特長 **1** 円すい形

円すい形なので深い珈琲粉の層ができ、注がれたお湯が中心に向かって流れることにより珈琲粉に長く触れ、成分をより抽出することができます。



特長 **2** 大きなひとつ穴

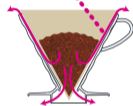
ドリッパーの底面に大きなひとつ穴。注がれたお湯がドリッパーからの制限を受けることなく抽出でき、よりネルドリップに近い抽出ができます。お湯を注ぐ速度により珈琲の味を変えることができるため、好みの珈琲をお楽しみいただけます。



特長 **3** スパイラルリブ

ドリッパー内部のリブ(凸部)を高く上部まで付けたことにより、ペーパーとドリッパーの密着を防ぎ、空気の抜ける空間ができます。蒸らしの際に、この空間から空気が抜け、珈琲粉がしっかりと膨らみます。

ここから空気が抜ける



円すい形と大きなひとつ穴でネルドリップのような極上の味わい。



スパイラルリブが決め手!ペーパーを浮かせて、しっかり蒸らします。

※写真はイメージ画像です。本製品はポリプロピレン製のドリッパーです。



<https://www.hario.com>

V60透過ドリッパーを使った、おいしい珈琲の淹れ方



1

ペーパーフィルターの圧着部を折り曲げ、ドリッパーの内部にぴったりとセットし、珈琲粉(中細挽き)を杯数分入れます。粉は少しゆすって平らにします。
*一杯分(120mL) 10~12gが目安。V60透過ドリッパー付属の計量スプーンはすりきり約12g。珈琲粉は新鮮な挽きたてのものを使うのが、おいしい珈琲を淹れる基本です。(お好みにより珈琲粉の量を加減してください。)



2

沸騰したお湯を火からおろし、お湯の静まりを待ちます。珈琲粉の中心から粉全体がしめる程度にお湯をゆっくり注ぎ、30秒程蒸らします。



3

中心よりうず状にお湯を注ぎます。お湯を注ぐときはペーパーフィルターにお湯が直接かからないように注ぎ、抽出時間は杯数分に関係なく3分を目安とします。
*ペーパーフィルターはハリオ「V60用ペーパーフィルター」をご使用ください。



中央に注ぐとお湯が珈琲粉の成分を多く抽出できます。

端に注ぐとお湯が珈琲粉の外側を通り抽出効果がよくありません。

ハリオ式 V60用ペーパーフィルター

ペーパーフィルターお取り扱い上の注意

底が抜ける恐れがありますので、必ず圧着部を折り曲げてから使用してください。抽出後、捨てる際にペーパーフィルターをつまみ上げないでください。

V60計量スプーン

M-12W

パーツ販売もあります。



〈珈琲粉の分量目安〉

すりきり約12g

a:一番上のライン約10g

b:二番目のライン約 8g

V60用ペーパーフィルター W



箱入 : 40枚

01用:VCF-01-40W(1~2杯用)

02用:VCF-02-40W(1~4杯用)

03用:VCF-03-40W(1~6杯用)

袋入 : 100枚

01用:VCF-01-100W(1~2杯用)

02用:VCF-02-100W(1~4杯用)

03用:VCF-03-100W(1~6杯用)

V60用ペーパーフィルター M



箱入 : 40枚

01用:VCF-01-40M(1~2杯用)

02用:VCF-02-40M(1~4杯用)

03用:VCF-03-40M(1~6杯用)

袋入 : 100枚

01用:VCF-01-100M(1~2杯用)

02用:VCF-02-100M(1~4杯用)

03用:VCF-03-100M(1~6杯用)

製品の仕様は品質向上のため予告なしに変更する場合がありますのでご了承ください。

■製品についてのお問い合わせ先■

HARIO株式会社

〒103-0006東京都中央区日本橋富沢町9-3

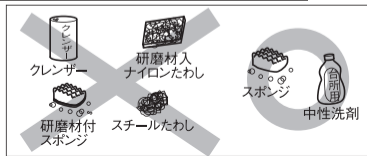
フリーダイヤル:0120-39-8208

<https://www.hario.com>

サーバーお手入れの方法

⚠️ 洗浄する場合は、やわらかいスポンジに中性洗剤を使用してください。

⚠️ やわらかいスポンジでも、下図のようにクレンザーやガラスに傷のつく研磨材、または研磨粒子がついているスポンジなどは使用しないでください。思わぬときに破損する原因となります。



- 本製品は食器洗い乾燥機のご使用ができます。ご使用の際は、お手持ちの食器洗い乾燥機の取扱説明書をよくお読みください。
- 汚れのひどいときは「家庭用漂白剤」を薄めてご使用ください。その際「家庭用漂白剤」の取扱注意事項を必ずお守りください。漂白後は十分に水洗いしてください。

サーバーお取り扱い上の注意

⚠️ 電子レンジ以外の加熱器具は使用しないでください。



⚠️ ガラスは割れるものです。洗浄やご使用時はていねいにお取り扱いください。

⚠️ お子様に使用させないでください。また、幼児のそばで使用したり、幼児の手の届く所に置かないでください。

⚠️ 取っ手部分とガラス本体は分解できない構造になっております。危険ですので、絶対に分解しないでください。万が一取っ手の合わせ目が開いた場合は、使用しないでください。

- ご使用前には洗浄をしてください。
- ヒビ、欠け、強いスリ傷の入ったものは思わぬときに破損することがありますので、使用しないでください。
- ガラス器の内面を、金属スプーンなどで強くたたいたり、強くこすったりしないでください。破損の原因になります。
- ガラス本体が熱いうちにぬれた布でふれたり、ぬれた台の上に置くと急激な温度変化により破損する場合があります。おやめください。
- 破損した際のお取扱いは、ケガをしないよう十分ご注意ください。
- 廃棄する際は、各自治体の指示に従い分別してください。
- 熱いお飲物を入れると、プラスチック部分が軟化してバンドがゆるくなり、左右にずれることがあります。
- ご使用中に取っ手の亀裂やゆるみなどの異常を感じた場合、絶対に使用しないでください。
- 樹脂製の部品は火のそばに置かないでください。



ヒビ、カケ



たたく



ぬれた布



ぬれた台

電子レンジでのサーバーご使用上の注意

⚠ 突然一気に沸騰して液体が激しく吹き出す恐れがあります(突沸現象)。電子レンジから取り出す際は顔などを近づけないでください。



突沸に注意

- 電子レンジでのご使用はお飲み物の温めなおしとして、またコーヒー・紅茶・お茶類のポットとしてお使いください。
- 突沸現象については、弊社ホームページ www.harrio.com をご参照ください。
- 外側の水滴は拭き取ってから電子レンジに入れてください。
- 空だきや中身が少ない状態で使用しないでください。
- ご使用の際は、お手持ちの電子レンジの取扱説明書をよくお読みください。



水滴

- 加熱の際は、フタをしたままサーバーを庫内の中心又はターンテーブルの中心に置いてください。効率よく加熱できます。
- 電子レンジ加熱後は熱くなりますので、持ち運びの際は、なべつかみなどを使って器全体や取っ手を持ってください。また、ビニール製のテーブルクロスなど、熱に弱いものの上には置かないでください。台に置く際は必ずなべしきなどをご使用ください。
- 多機能レンジ(オーブン機能・スチーム機能・トースター、グリル機能などのついた電子レンジ)で加熱する場合は、必ず電子レンジ機能のみで加熱してください。電子レンジ以外のモードまたは、自動モードで加熱すると、高温になりプラスチックがとける危険があります。



持ち運びは全体や取っ手を持って

- ※ V60 コーヒーサーバー 700 (VCS-02) は電子レンジ庫内の高さが 15cm 以上の電子レンジに対応しております。
- ※ V60 コーヒーサーバー 1000 (VCS-03) は電子レンジ庫内の高さが 17cm 以上の電子レンジに対応しております。

■■ 電子レンジでの加熱時間の目安 ■■

(20℃→75℃への目安時間)

製品サイズ ワット数	V60 コーヒーサーバー 450 温める量 約450mL	V60 コーヒーサーバー 700 温める量 約700mL	V60 コーヒーサーバー 1000 温める量 約1000mL
500W	約4分半	約6分半	約9分
600W	約4分	約5分半	約7分半
700W	約3分半	約4分半	約6分半

※加熱のしすぎにはご注意ください。

※加熱時間は電子レンジの機種やコーヒーの温度、量などによって異なりますので加減してください。

材質のご案内

